個 別 事 業 計 画 書

所管部署:福祉部 社会福祉課

(単位:千円)

事 業 名	障がい者等生活支援事業	細	事 業	名 日中一時支援事業・生活サポー		事業	新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る			南丹市障害者日中一時支援・生活サポート事業実施要綱 根拠法令等				
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する							
	(6)障がいのある人が安心して暮らせる自立支援							
事業計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度		年度	当該年度に	おける事業の実施内容	当該年度に目	指す成果・効果	事業費
現状の課題	障がいのある人の日中における活動の場の確保、日常生活の支援、日常的に介護している家族の一時的な休息の確保をする。	各計画年	平成22	で障がい者等 守りや社会に 訓練を支援す を必要とする	地親 施設、学校の空き教室等 に活動の場を提供し、見 適応するための日常的な る。また、日常生活に支援 者に居宅介護従事者を派 爰や家事援助を行う。	障がいのある人の日中における活動の場の確保と介護している家族の一時的な休息を得られるようにする。		15,200 15,200
具体的な実施 内 容	で、障がい者福祉サービス事業所、障がい者支援施学校の空き教室等において、障がいのある人等にかの場を提供し、見守り、社会に適応するための日かな訓練を支援する。また、日常生活に関する支援をかなければ支障をきたす場合に、居宅介護従事者を造し必要な生活支援・家事援助を行う。		年度	障がい者支援	をで家事族助を行う。 施設、学校の空き教室等 に活動の場を提供し、見		の日中における活 介護している家族	
	障がいのある人の日中における活動の場を確保すると ともに、家族の就労支援や日常的に介護している介護		平成22	守りや社会に 訓練を支援す を必要とする	適応するための日常的なる。また、日常生活に支援 育に居宅介護従事者を派 最や家事援助を行う。	の一時的な休息	を得られるようにす	15,200
事業の目的	者の一時的な休息を得られるようにする。	日標・事業費		で障がい者等 守りや社会に	施設、学校の空き教室等 に活動の場を提供し、見 適応するための日常的な	動の場の確保との一時的な休息	の日中における活 介護している家族 を得られるようにす	
事業の効果	介護者(家族)の就労や休息が得られる。		成した	を必要とする者	る。また、日常生活に支援 育に居宅介護従事者を派 爰や家族援助を行う。	る。		15,200